



Sponsored by
タウンワーク
TOWNWORK

「Campus Life+1 2018」エントリー者を紹介!

僕の私のDream Photo Library



| 愛知学院大学 | 経営学部2年生 | 伊富貴 直也さん | 20歳 |

滋賀県出身。幼馴染の影響で小学校の頃よりサッカーを始める。ホテルで配膳のアルバイトに励んでいる。

 dream_ibuki



#高校の仲間とフットサルの大会に出たときの写真
#今でも時間があればサッカーやフットサルをして過ごす

 dream_ibuki



#サッカーをしていたときのポジションはFW
#幼馴染はU-23代表に選ばれるほど将来有望な選手

夢のタイムライン

 dream_ibuki



#サッカー教室をはじめ地域と選手の接点を持ちたいと考えている
#より多くの人にJリーグを知ってもらうための観戦ツアーも

 dream_ibuki



#いろんな試合を観に行き他チームの
取り組みなどをレポートにまとめている

私は高校2年生のときより、Jリーグのチームのインターンシップに参加しています。Jリーグでは、地域との交流を深める「ホームタウン活動」を展開しています。例えば、クラブの栄養アドバイザーが学校で食育の講演を行ったりしています。そのような活動に選手が積極的に参加できるスキームを構築

したいです。彼らが地域と交流を深めながら自身の隠れた思いや興味に気づき、それを発信することが、彼らのセカンドキャリアの形成につながると私は考えています。実際、Jリーグの多くは引退後の人生について不安を抱えています。選手時代から次の選択肢を持つことで、その人生はより豊かになる

のではないのでしょうか。
また、Jリーグは昨年初めてファン層が若返りしたものの、まだまだ若年層の取り込みは不十分と言われています。そこで私は今シーズンより、今までJリーグの試合を観戦したことがない若者を対象に観戦ツアーを行い、Jリーグそして選手たちの魅力を伝えていきます。

「Jリーガーの新しい魅力を発掘・発信したい!」

みんなの夢、掲載中! 詳しくはコチラ!

エンタク

検索

<http://entac.jp/>

主催: 

協賛: 

お問い合わせ先: 学生コミュニティサロン「エンタク」
TEL052-241-8100 (受付時間/平日9:00~18:00)

